



「七つのホヌ」 F80

Hideyuki Yano



セリ才使り

五月号

2023



かり略 五月の風は自然の生命カを感じます。お星様のソカが  
 お星様より、初夏にむくソクハワイに少し心のソクソクは、  
 時もあるかもしれない。そんな日々もある。お星様を見上げて、  
 海の中を泳いでドキドキと、さあ。船井総研の船井幸雄氏  
 が七つの子の前の数年ご縁があり、風化貝カルシウムを飲んで  
 いた。その時期が、夫と妻は、入って下り、懐かしき思い出  
 として、その船井氏はアドラー心理学を日本に広めた第一  
 人者として知られて、そのポイントをシナルに習得  
 する。その「人間をどう見るか」として、人間観についてアドラー  
 心理学では、人間を肯定的に見れば無限の可能性があり、  
 二週目の原因を問わず、未来に向けて何ができるか。原因追及  
 ばかりでは成長は出来ない。及者は大切でもアドラーはあくまで  
 ポジティブに未来志向でモチベーションを高め、しと伝えて、  
 つまみ、アドラー心理学のベースは「男はメグサ」「前向き」として  
 「未来志向」として、日本人は否定的から入る自己規制  
 の教育を、長きにわたるその今、長年、長年、長年、  
 貴重種と、世界の大会、だ、ではない。普遍に、よく見えて、  
 海かと思える、と、三つが、釈迦が伝える人の、人生、  
 ては、可なり、大切、三つがある、一、人生の師、二、人生の教え  
 三、人生を共に語り、合える友、だ。人生の師、人生の師、  
 けて、改めて、友、愛、中、の、学、び、や、  
 一、その、友、友、と、い、う、も、年、下、の、多、く、な、り、  
 せ、め、て、恐、れ、か、ら、い、な、い、さ、り、に、  
 知、り、合、え、る、さ、り、に、  
 上、お、星、様、と、い、う、ま、う、さ、り、に、感、謝、を、い、し、  
 致、具、

令和五年五月吉日

松本幸三

